

(別紙) 審議会における主な意見

No	意見分類	意見内容
1	整備の必要性	震災や様々な問題が起こったときに市民が市役所に来ることができない状況は1日も早く回避すべく進められたい
2	用地買収	本基本計画は用地の買収が条件となるため、関係権利者に対しては十分に配慮して進められたい
3	交通環境	庁舎周辺の道路等の安全性の確保及びバリアフリー環境の整備に努められたい
4	衛生設備	トイレは庁舎入口付近への配置を検討されたい。また、バリアフリースイートについては、オストメイト汚物流し、多目的シート、おむつディスポーザーなど、様々な利用者に対応した設備の設置を検討されたい
5	議場の活用	議会の閉会期間において、議場を一般市民に開放するなど、多目的に利用することについて検討されたい
6	動線計画	新庁舎の建設地は大月東小学校と隣接しており、新庁舎の利用者の動線と、小学校の児童の動線が一部重複するため、今後基本設計を進めていくにあたっては、児童等の安全確保について、教育委員会や学校側と協議を行い安全確保に努められたい
7	駐車場	庁舎を利用しない方への対策と駐車場の有効活用について検討されたい
8	駐車場	身障者用駐車スペースから庁舎入口までの敷地内通路には、雨に濡れずに移動できるような屋根の設置を検討されたい
9	庁舎の木造化	基本設計時に新庁舎の木造化を検討するにあたっては、純粋な木造化に拘らず、一部鉄筋コンクリート造や鉄骨造などとの混構造とすることも含め、耐震性能や耐火性能などの性能と整備費用のバランスの良い庁舎となるよう検討されたい
10	庁舎の木造化	庁舎の木造化・木質化にあたっては、大月市産材を利用し、市内経済の活性化に考慮されたい
11	意匠性	意匠性（デザイン）よりも、市民及び職員の利用利便性を優先して検討されたい
12	管理手法	施設の維持管理を経費縮減のため総合管理にする場合でも、市内業者が関与できるよう検討されたい
13	資金計画	今後の人口減少や将来の財政負担を見据えた資金計画を検討されたい
14	財源の確保	新庁舎の整備にあたっては、補助金等だけでなく、市民も費用を負担できるなど、市民参加型の庁舎建設も考えられるので、検討されたい